



TOHOKU
UNIVERSITY

出会い、ともに紡ぐ、
東北の未来

東北大学の技術シーズを一堂に展示。地域とともに、東北の新しい未来を創造します。

東北大学地域連携 イノベーション展

2020

2020年 **1/17** **金**

時間 10:00~15:00

会場 仙台国際センター / 展示棟 会議室1・2

入場無料

※地下鉄東西線
「国際センター駅」より徒歩1分

主催 / 東北大学 共催 / (公財)みやぎ産業振興機構、(一社)みやぎ工業会

協力機関 / 東北経済産業局、宮城県、仙台市、(独)中小企業基盤整備機構東北本部、(公財)仙台市産業振興事業団、東経連ビジネスセンター

同日開催

①みやぎ産業振興機構「**みやぎ地域連携マッチング・デイ2020**」
10:00~15:00(展示棟 会議室3・4)

②みやぎ工業会「**第58回産学官交流大会**」
15:00~19:15(会議棟)

お問い合わせ先

東北大学産学連携機構 地域連携イノベーション展担当 ☎022-795-5269/5277 chiiki.innov.fair@grp.tohoku.ac.jp

出展者一覧

NO	出展組織	出展代表者	発表テーマ/概要
1	東北大学病院 臨床研究推進センター	センター長 下川 宏明	東北発の革新的医療技術を世界へ CRIETOの研究支援の流れや体制と、企業や他分野の研究者に医療の現場を解放し、直接ニーズに触れる機会を提供する新しいプログラム、アカデミック・サイエンス・ユニット(ASU)の取り組みなどについてご紹介します。
2	未来科学技術共同研究センター SMILEcoみやぎプロジェクト	特任准教授 若杉 弘幸	Mn系Liフルインターカレーション電池の開発 安全・高信頼性のMn系Liフルインターカレーション電池の量産化技術開発と実用化体制の構築、および電解液ナノ界面評価や正極材料の表面修飾などによる個別用途への最適化を実現する基盤技術開発を行い、加えて、電池界面評価のための表面力装置の実用化に向けた取り組みをご紹介します。
3	研究推進・支援機構 テクニカルサポートセンター	特任教授 佐藤 正一	東北大学の共用設備・機器に関するご紹介 企業や研究教育機関などの方々にも広くご利用いただける共用設備・機器を多数ご紹介するほか、ご利用ニーズに応じた設備・機器選定のサポートにも対応しています。東北大学ならではの幅広い分野の設備・機器をご紹介します。
4	医工学研究科 薮上研究室	学術研究員 沖田 和彦	5Gをカバーする高周波透磁率測定技術の提供 5Gの周波数帯をカバーする67GHz高周波透磁率測定や、その応用例などをパネルで説明します。また、その技術を世の中に役立ててもらおう目的でTohoku-TMITを立ち上げようとしていますので、その内容も紹介します。
5	工学系研究企画室	工学研究科 研究企画センター長 橋爪 秀利	東北大学大学院工学研究科の紹介 工学研究科の研究は、あらゆる技術の基礎となる科学的基盤はもとより、多様な次元と開発スケールにわたる最先端の広範な研究に及びます。本研究科では、多様なシーズと様々な社会的課題の組み合わせによって研究成果の社会実装を推進すべく、戦略的研究支援機能を有する工学系研究企画室を設置し、専任のURA3名を配置しています。現場の課題でお悩みの方、なんでもご相談ください!
6	工学系研究企画室	医工学研究科長 厨川 常元	東北大学大学院医工学研究科の紹介 我が国初の医工学研究科として平成20年4月1日に誕生し、令和2年で、13年目を迎えます。医工学研究科の研究は、医療現場でのニーズを工学シーズを駆使して先進的医療技術や医療機器を創出するなど、人類の健康に貢献する社会実装の研究を進めています。医療機器開発の現場の課題でお悩みの方、なんでもご相談ください!
7	情報科学研究科	研究科長 中尾 光之	enPiT-Pro(社会人再教育)、タフサイバーフィジカルAI研究センターをご紹介します。
8	環境科学研究科 環境研究推進センター	特任助教 大庭 雅寛	東北大学大学院環境科学研究科の紹介 地球温暖化・自然共生・エネルギー・資源循環といった、環境に深く関わる世界最先端の研究を進めており、その内容をご紹介します。
9	工学研究科 情報知能システム研究センター	センター長 大町 真一郎	産学官連携による開発支援事例の紹介 地域や企業が直面する課題を正確に把握・具体化し、AI/IoT等を活用して課題解決を図るニーズオリエンテッド型の産学官連携プロジェクトを進める中で、具体的な成果が創出された事例を中心に展示します。
10	農学研究科 戦略統括部門	戦略統括部門長 伊藤 房雄	東北大農学研究科の社会実装に関する紹介 農林水産物そのものの生産技術や、その生産管理技術、付加価値の高い食品への加工技術等の開発に関する社会実装拠点を整備しています。今回の展示では、各社会実装拠点の特徴や取り組み内容、具体的な研究シーズなどについてご紹介する予定です。
11	多元物質科学研究所	研究所長 村松 淳司	更新中
12	産学連携機構	企画室長 佐藤 準	地域貢献を進める産学連携機構の取組みの紹介 本学は、地域イノベーションの原動力となることを目指しており、その理念のもと地域が抱える諸課題に対し、本学のシーズによる解決を図るとともに、地域における広範な産学官金連携も推進しています。その取り組みについてご紹介します。(パネル、パンフレット等)

アクセス

仙台国際センター / 仙台市青葉区青葉山無番地

【仙台駅から】

- 地下鉄：東西線「国際センター駅」徒歩1分
- タクシー：仙台駅前タクシー乗り場 約7分

【仙台空港から】

- 仙台空港アクセス鉄道
所要時間：快速17分 普通25分

お問い合わせ先

東北大学産学連携機構 地域連携イノベーション展担当

☎ 022-795-5269/5277

✉ chiiki.innov.fair@grp.tohoku.ac.jp

